

I 令和3年度事業報告書及び附属明細書

1 はじめに

令和3年度の我が国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある。県内中小企業においても、多くの企業が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上の減少、営業活動の困難化、海外からの製品調達に支障、商談の遅延など、経営環境は極めて厳しい状況となった。

こうした中、国においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、ウィズコロナ下での社会経済活動の再開と危機管理の徹底、未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動、国民の安全・安心の確保を柱とする「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を策定するとともに、内外の変化を捉え、構造改革を戦略的に進め、ポストコロナの持続的な成長基盤を作るとの決意をもって、「経済財政運営と改革の基本方針 2021」等に基づき各種政策を着実に実施してきたところである。

また、県においては、基本理念に掲げる「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るとともに、「新しい豊かさ」、「新しい安心安全」、「新しい人材育成」、「新しい夢・希望」の4つのチャレンジを推進するため「第2次茨城県総合計画」を策定したところである。

当機構においても、こうした国及び県の施策の方向性に歩調を合わせ、中小企業のニーズに即した実効性のある事業を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症に対しては、茨城県よろず支援拠点を中心に、企業からの様々な相談に対応してきたところである。

実施事業について具体的には、中小企業の海外展開支援を図るため、専門家による商談マッチング等の支援や展示商談会への出展を支援するとともに、コロナ禍における販路開拓支援として、食品、日用品等の海外向けECサイトへの出展支援、ジェトロ茨城との共催で貿易実務研修（Webセミナー）等の開催により支援した。

また、受発注マッチングにおいては、販路開拓専門家による県内外の発注案件開拓を強化するとともに、関東5県の中小企業支援機関が連携した広域商談会の開催や首都圏で開催される専門展示会への共同出展など、中小企業の受注機会の確保及び販路開拓を支援した。

さらに、「いばらきチャレンジ基金」により、中小企業の新技術・新製品開発や海外販路開拓の取組に必要な費用の一部を助成した。

加えて、中小企業が抱える経営面や技術面の課題を解決するため、エキスパートを派遣するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、経営課題に直面する中小企業を支援すべく、1回無料でエキスパートを派遣した。

このほか、よろず支援拠点における経営・技術等に関する相談や知財総合支援窓口における知財戦略の計画策定段階から権利の取得等に至るまでの幅広い相談に対して総合的に支援するとともに、大企業や大学・研究機関等が保有する開放特許や研究成果等の最新技術の活用を支援するため、技術シーズの発表会等を開催し、県内企業の新技術の導入や新製品の開発等を支援した。

なお、各事業の詳細は以下のとおり。

2 実績

(1) 海外展開支援事業

ジェトロ茨城との合同オフィス「いばらき海外展開総合支援窓口」において、中小企業の海外展開支援を図るため、海外展開推進員を中心に、食品及びものづくり分野の中小企業と国内商社等との取引マッチングを支援した。

展示商談会については、沖縄大交易会及びアジア最大級の食品・飲料総合展示「FOOD EX JAPAN 2022 (リアル商談会)」を通じて、食品分野の中小企業を支援したほか、タイ METALEX 2021 及び株NC ネットワークと連携して海外マッチングサイト (エミダス) を活用したマッチング支援及び個別 Web 商談を通じて、ものづくり分野の中小企業を支援した。さらに、BtoB (Alibaba.com) 向け常設オンライン展示会では、ジェトロ茨城と連携しながら、出展企業が円滑に商談できるよう、海外展開推進員が伴走支援した。

このほか、コロナ禍における販路開拓支援として、食品 (シンガポール)、日用品等 (米国、マレーシア) の海外向けECサイトへの出展支援等を行ったほか、中小企業の輸出や商談等における実務の向上に寄与するため、ジェトロ茨城との共催で貿易実務研修 (Webセミナー) 等を開催した。

① いばらきグローバルビジネス推進事業 【県受託事業 (グローバルビジネス支援チーム)】

食品及びものづくり分野の中小企業の海外展開を促進させるため、海外展開推進員による支援及び展示商談会、海外向けECサイトへの出展支援を実施するとともに、貿易実務研修等を開催した。

ア 海外販路開拓における成約実績

区 分	本年度	前年度
成約件数	44社78件	40社61件
当初成約金額 (単位: 円)	28,702,000	17,949,000
年間取引金額 (単位: 円)	34,499,000	23,149,000

イ 海外展開推進員の配置と支援企業

(ア) 専門家

職 名	人 数	業 務 内 容
海外展開推進員	3人	個別企業の事業計画策定、商談マッチング、フォローアップ等

(イ) 支援企業

県内中小企業

(ウ) 活動実績

区 分		本年度	前年度
訪問件数	買い手企業訪問件数	8件	7件
	売り手企業訪問件数	58件	60件
	その他関係機関等訪問件数	10件	2件
マッチング件数		106件	81件

ウ 展示商談会への出展支援

(ア) 沖縄大交易会 2021

(オンライン商談会)

開催期間：令和3年8月2日から12月24日まで

出展企業数：11社

商談件数：20件

成約件数：2社3件（年間取引金額281千円）①

(リアル商談会)

開催期間：令和3年11月25日から26日まで

開催場所：ホテルコレクティブ（那覇市）

出展企業数：5社（オンライン商談会出展企業のうち沖縄大交易会事務局選定企業）

商談件数：39件

成約件数：4社6件（年間取引金額7,720千円）②

成約件数合計（①+②）：5社9件（年間取引額8,001千円）

(イ) タイ METALEX 2021（リアル商談会）

開催期間：令和4年3月9日から12日まで

開催場所：BITEC（タイバンコク市）

出展企業数：3社

商談件数：368件

成約件数：1社1件（年間取引金額6,000千円）

(ウ) FOODEX JAPAN 2022（リアル商談会）

開催期間：令和4年3月8日から11日まで

開催場所：東京ビッグサイト（東京都）

出展企業数：12社

商談件数：1,618件

(エ) 海外におけるマッチング支援及び現地企業等との個別WEB商談支援事業

開催期間：令和3年10月から令和4年3月まで

開催内容：METALEX VIETNAM 2021の開催中止及びMETALEX 2021（タイ）の開催延期に伴う補完事業として、(株)NCネットワークと連携し、当社のマッチングサイト（エミダス）を活用したマッチング支援及び海外現地企業との個別Web商談の実施

出展企業数：METALEX VIETNAM 2021 3社

METALEX 2021（タイ） 3社

商談件数：5件

エ 海外向けECサイトを活用した販路開拓支援

(ア) シンガポール向けECサイト出展

期間：令和3年9月から令和4年3月まで

出展サイト：コダワリ（ダイショー・ジャパンなど日系企業が共同運営）

モグショップ（現地EC事業者）

出展品目：7社16品目（酒、どら焼き、アップルパイ等）

プロモーション：インフルエンサーによる商品PR動画配信等

成約件数：18社20件（年間取引金額2,637千円）

(イ) 米国向けECサイト出展

期 間：令和3年9月から令和4年3月まで

出展サイト：アマゾン

出 展 品 目：8社20品目（洗剤、オーガニック肌ケアスポンジ、風呂敷等）

プ ロモーション：SNS・Webサイト内広告掲載等

成約件数：8社15件（年間取引金額485千円）

(ウ) マレーシア向けECサイト出展

期 間：令和3年10月から令和4年3月まで

出展サイト：ジャパンプレミアム（現地EC事業サイト）

ラザダ（現地EC事業サイト）

ショッピング（現地EC事業サイト）

出 展 品 目：5社6品目（オーガニック肌ケアスポンジ、化粧品類）

プ ロモーション：SNS・Webサイト内広告掲載等

成約件数：6社6件（年間取引金額3,931千円）

オ BtoB（企業間取引）向け常設オンライン展示会による海外展開支援

支 援 内 容：ジェトロで実施するAlibaba.com出展費用の一部を負担
商談準備及び商談同席等の伴走支援の実施

期 間：令和3年10月から令和4年3月まで

支援企業数：6社

カ 県産品の海外販売等事業

貿易実務を習得するため、国内外バイヤーと連携して、県産品（食品、日用品）の香港、上海における海外販売等を行った。

(ア) 香港

期 間：令和3年8月から令和4年2月まで

販 売 先：(株)JAPOUS

対象品目：3社5品目（芋堅干2種、サバ及びイワシ缶詰、たたみいわし）

成約件数：3社3件（年間取引金額59千円）①

(イ) 上海

期 間：令和3年8月から令和4年2月まで

販 売 先：(株)仲山商事

対 象 品 目：4社31品目（折り鶴型レンズクリーナー、風呂敷、提灯、畳縁雑貨）

成約件数：4社4件（年間取引金額304千円）②

成約件数合計（①+②）：7社7件（年間取引額363千円）

キ Web会議システムを活用したオンライン商談への支援

期 間：令和3年4月から令和4年3月まで

開催回数：64回（食品36回、ものづくり28回）

参加企業：輸出商社7社、現地バイヤー・ECサイト事業者5社、
県内企業40社

ク Webセミナーの開催

(ア) 海外展開の基本！－最初に知っておくべき手順と原則－

- 開催日：令和3年7月28日
参加者：web 19名 研修者 15名
開催内容：輸出規制や輸入規制、ターゲット国での商標や意匠等
講師：東中ビジコン 代表 太田 光雄 氏
- (イ) 貿易実務の基本！－貿易取引の仕組みとリスク－
開催日：令和3年8月25日
参加者：web 38名 研修者 7名
開催内容：貿易実務に必要な知識、海外取引に潜むリスク等
講師：東中ビジコン 代表 太田 光雄 氏
- (ウ) 貿易実務研修
開催日：令和3年9月16、22、28日
参加者：web 17名
開催内容：インコタームズ、商習慣、契約書の基礎知識等
講師：東中ビジコン 代表 太田 光雄 氏
- (エ) 食品企業向け海外販路と賞味期限
開催日：令和3年11月1日
参加者：web 21名 研修者 10名
開催内容：①海外販路に求められる賞味期限の長さについて
①賞味期限の延長によるロス削減・生産性向上等のメリット
②ガスの食品利用による賞味期限の延長
講師：①当機構 海外展開推進員 角掛 康弘 氏
②茨城県よろず支援拠点 コーディネーター 今久保 寿博 氏
③大陽日酸㈱ 工業ガスユニットガス事業部営業開発部長
石渡 由則 氏
- (オ) 中小企業のブランディング（ものづくり企業向け）
開催日：令和3年11月5日
参加者：web 11名 研修者 42名
開催内容：デザインやSNS等を活用した商品・技術のブランディング方法
講師：シンクシンク㈱ CEO クリエイティブ・プロデューサー
川又 俊明 氏
- (カ) 中小企業のブランディング（食品企業向け）
開催日：令和3年12月10日
参加者：web 12名 研修者 24名
開催内容：デザインやSNS等を活用した商品・技術のブランディング方法
講師：シンクシンク㈱ CEO クリエイティブ・プロデューサー
川又 俊明 氏
- (キ) 英文コミュニケーション講座「基礎編」
開催日：令和4年1月19日
参加者：web 12名
開催内容：英文Eメールの構成と文章作成、ビジネス英語の基本
講師：トレード・コンシェルジュ Street Smart 法嶋 由昭 氏

(ク) 英文コミュニケーション講座「応用編」

開催日：令和4年2月16日

参加者：web 13名

開催内容：ビジネス英語の応用表現等

講師：トレード・コンシェルジェ Street Smart 法嶋 由昭 氏

(ケ) 初心者向け海外展開+知的財産セミナー

開催日：令和4年2月28日

参加者：web 28名 ワゲメント[®] 12名

開催内容：①海外展開の基礎知識

①知的財産の基礎知識

②海外展開に係る知的財産における注意点

③知的財産を活かし海外展開を行った経営者の経験談

講師：①当機構 海外展開推進員 石村 陽 氏

②INPIT 茨城県知財総合支援窓口 知財支援専門員 関根 康男 氏

③INPIT 海外知的財産プロデューサー 前山 和夫 氏

④(株)テック・ワン 代表取締役 吉田 明弘 氏

ケ 貿易相談

中小企業等の貿易や投資に関する相談：52件

コ ホームページ等による海外展開支援情報提供

機構ホームページによる国際ビジネス支援施策等の掲載：128回

サ メールマガジンによる海外展開支援情報提供

機構メールマガジンによる国際ビジネス支援施策等の掲載：135回

② 茨城県中小企業外国出願支援事業 【国補助事業（関東経済産業局）】

優れた技術等を有し、かつ、それらを外国において広く活用しようとする中小企業者の外国出願を支援した。

(単位：円)

区分	申 込		決 定		確 定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
特許	5	3,109,000	5	3,109,000	5	3,064,000
商標	2	589,000	2	589,000	2	559,000
合計	7	3,698,000	7	3,698,000	7	3,623,000

(2) 受発注マッチング事業

県内外からの発注案件獲得を目指して販路開拓専門家（ビジネスコーディネーター）4人と職員が連携し、積極的、かつ、迅速に県内中小企業への受注促進活動を展開した。

また、関東5県（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉）の各中小企業支援機関合同による「関東5県ビジネスマッチング商談会2021」をオンラインで開催し、新たなビジネスチャンスの開拓機会を提供した。

さらに、「第24回関西機械要素技術展」や「高精度・難加工技術展2021」など、大都市で開催される専門展示会に茨城県ブースを設置して県内中小企業と共同出展し、本県ものづくり企

業の技術力や自社製品等の販路拡大を支援した。

加えて、受発注登録企業データをインターネットで県内外に広く情報発信し、取引先の多角化を支援するとともに、定期的な県内企業の業況調査を実施し、中小企業の実態把握に努めた。

① ものづくり産業マッチング支援事業 【県補助事業（技術革新課）】

ビジネスコーディネーター4人が首都圏、隣接県等の発注企業への訪問を通じて本県ものづくり中小企業の技術等をPRすることで、受注機会の確保を行った。

また、専門展示会への出展や技術提案型の商談会等を開催し、県内中小企業と発注企業とのマッチングの機会を通じて販路開拓を支援した。

さらに、ビジネス情報交換会を開催し、オンラインでの販路開拓、発注企業の動向についての情報を提供した。

このほか、県内中小企業の経営基盤の強化を促進するため、取引あっせんに係る各種調査や情報収集を行うとともに、他地域の取引振興支援担当者との情報交換を行い、職員の資質向上に努めた。

ア 受発注企業の登録促進

区 分	本 年 度			前年度
	登録数	登録(増加)	抹消(減少)	登録数
企 業 数	2,303	37	21	2,287
発注企業	623	7	3	619
受注企業	1,680	30	18	1,668

イ 取引紹介あっせん実績

区 分		本年度	前年度	比 較
発注開拓企業件数		558	437	121
受注企業訪問件数		960	627	333
発注申し出件数		312	238	74
受注申し出件数		232	219	13
取引あっせん件数		1,098	729	369
あっせん結 果	成立件数	156	149	7
	不成立件数	796	593	203
	折衝中件数	510	364	146
年間受注金額（単位：千円）		1,114,537	818,136	296,401

ウ ビジネスコーディネーターの配置 ※（ ）内の数値は前年度

発注企業訪問件数：510件（419件）

発注案件獲得件数：175件（142件）

あっせん・紹介件数：430件（273件）

成 立 件 数 ： 51件（66件）

成 立 金 額 ： 664,220千円（年間）（639,110千円）

エ 専門展示会への出展

(ア) 第24回関西機械要素技術展

開 催 日：令和3年10月6日～8日

開催場所：インテックス大阪

出展企業：10社

商談件数：24件

成立件数：9件（折衝中19件）

(イ) 高精度・難加工技術展2021

開催日：令和3年12月1日～3日

開催場所：東京ビッグサイト

出展企業：10社

商談件数：43件

成立件数：4件（折衝中14件）

(ウ) 第12回微細加工EXPO

開催日：令和4年1月19日～21日

開催場所：東京ビッグサイト

出展企業：16社

商談件数：38件

成立件数：4件（折衝中37件）

(エ) 第26回機械要素技術展

開催日：令和4年3月16日～18日

開催場所：東京ビッグサイト

出展企業：7社

商談件数：33件

オ 広域商談会の開催

(ア) 関東5県ビジネスマッチング商談会2021

開催日：令和3年10月18日～29日

開催場所：オンライン開催

参加企業：発注企業 2社（全体 107社）

受注企業31社（全体 214社）

商談件数：115件（全体 782件）

成立件数：4件（折衝中70件）※茨城県のみの数値

カ 提案型商談会の開催

(ア) 大川精螺工業(株)（発注案件：機械加工及びメッキ加工）

開催日：令和3年5月12日

開催場所：常陸大宮市、常陸太田市

参加企業：2社

(イ) (株)エーエス（発注案件：機械加工、溶接及び組立て）

開催日：令和3年6月16日

開催場所：常陸太田市、水戸市

参加企業：2社

(ウ) (株)竹中（発注案件：機械加工）

開催日：令和3年6月30日、7月7日

開催場所：栃木県佐野市

参加企業：2社

- (エ) 泉商事(株) (発注案件：機器カバーのバリ取り作業)

開催日：令和3年7月27日、28日

開催場所：那珂市

参加企業：3社

- (オ) 三菱化工機(株) (発注案件：機械加工)

開催日：令和3年9月21日、28日

開催場所：石岡市、古河市、日立市、高萩市

参加企業：4社

- (カ) 京三電機(株) (発注案件：銅ロウ付け加工)

開催日：令和3年9月27日、28日

開催場所：オンライン開催

参加企業：3社

- (キ) 日立パワーソリューションズ(株) (発注案件：機械加工)

開催日：令和3年10月14日、21日

開催場所：常総市、筑西市、古河市、境町、石岡市

参加企業：5社

- (ク) 帝人エンジニアリング(株) (発注案件：配管工事、機器製作、メンテナンス作業等)

開催日：令和3年11月4日

開催場所：水戸市、行方市

参加企業：2社

- (ケ) 明興双葉(株) (発注案件：ワイヤーハーネス加工)

開催日：令和3年11月8日、10日

開催場所：水戸市、日立市、常総市

参加企業：3社

- (コ) 株東陽商工 (発注案件：ケーブル加工)

開催日：令和3年11月11日、15日

開催場所：筑西市

参加企業：2社

- (サ) 株スミハツ (発注案件：鉄道用部品製造)

開催日：令和3年12月15日

開催場所：桜川市

参加企業：2社

- (シ) 月島機械(株) (発注案件：樹脂加工、製缶加工)

開催日：令和3年12月22日

開催場所：東京都中央区

参加企業：2社

キ ビジネス情報交換会の開催

- (ア) いばらき・かながわ広域商談会2021

開催日：令和3年12月13日～17日

開催場所：オンライン開催

参加企業：発注企業 5社（全体 24社）
受注企業18社（全体 60社）
商談件数：26件（全体 68件）
成立件数：1件（折衝中6件）※茨城県のみの数値

(ア) ビジネス情報交換会

開催日：令和4年3月25日
開催場所：オンライン開催
参加企業：30社

ク 情報提供（FAX、メルマガ等）

(ア) 受発注情報の提供（メルマガ等） 9回

(イ) 「茨城県企業データベース」による企業情報提供 2,004社

ケ 各種調査及び情報収集

(ア) 発注企業実態調査

調査時点：令和3年7月1日
調査対象：421社
回収率：31.1%（131社）

(イ) 受注企業実態調査

調査時点：令和3年10月1日
調査対象：1,384社
回収率：25.5%（354社）

(ウ) 取引状況調査

調査時点：令和3年12月31日
調査対象：1,388社
回収率：7.9%（110社）

コ 受・発注企業との懇談会

(ア) 日立グループとの意見交換会

開催日：令和3年6月21日
開催場所：水戸プリンスホテル
参加企業：日立製作所

（バリュー・インテグレーション統括本部プロダクツ調達本部）

サ 各種会議等

(ア) 関東ブロック中小企業支援機関連絡協議会（取引振興支援）担当者会議

開催日：令和3年7月19日
開催場所：書面開催

(イ) 中小企業大・大学校研修

開催日：令和3年10月27日～29日
開催場所：オンライン開催

(ウ) 関東5県下請取引担当者会議

開催日：令和4年3月18日
開催場所：公益財団法人全国中小企業振興機関協会 会議室

② 下請かけこみ寺事業 【国受託事業（全国中小企業振興機関協会）】

下請取引に関する窓口を開設し、各種相談への対応や裁判外紛争解決（ADR）を図るとともに、下請ガイドラインの普及啓発によって下請取引の適正化を図った。

ア 各種相談への対応

相談件数：126件

③ その他

公募により採択を決定する補助金等について、中小企業者等の試作品開発や設備投資を促進するため、補助金申請の相談や申請書作成を支援した。また、先端設備導入を通じて労働生産性向上を図り、税制支援等を受けるため、計画策定の相談や計画書作成を支援した。

ア 令和2年度第3次補正 事業再構築補助金

認定件数：5件（うち採択件数 2件）

イ 生産性向上特別措置法 先端設備等導入計画

認定件数：5件

(3) いばらきチャレンジ基金事業

人口の減少や経済のグローバル化など社会の変化に対応し、本県の産業を継続的に発展させるため、平成30年10月に造成した「いばらきチャレンジ基金」により、最先端の科学技術やものづくり産業が集積する本県の強みを最大限に活かした新技術・新製品開発や新たな市場の獲得に向けた販路開拓等のチャレンジを促進した。

① 新技術・新製品開発促進事業（複数年・単年度）

【国貸付金（中小企業基盤整備機構）・県貸付金（産業政策課）・県補助事業（産業政策課）】

新技術・新製品の開発又はそれらを活用した新サービスの開発を支援した。

（複数年：助成期間1年超2年以内 助成限度額 500万円 助成率2/3 財源 基金運用益）

（単年度：助成期間1年(当該年度)以内 助成限度額 250万円 助成率2/3 財源 県補助金）

② 海外販路開拓促進事業【県補助金（産業政策課）】

海外の展示会出展を核とする販路開拓を支援した。

（助成期間1年(当該年度)以内 助成限度額 100万円 助成率2/3 財源 県補助金）

【申請・交付件数等一覧】

(単位：円)

区分	申請		決定		確定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新技術・新製品開発 促進事業（複数年）	8	38,593,000	5	24,069,000	5	21,837,000
新技術・新製品開発 促進事業（単年度）	22	46,214,000	22	46,214,000	21	38,782,000
海外販路開拓促進事業	12	9,878,000	12	9,878,000	11	8,564,000
合計	42	94,685,000	39	80,161,000	37	69,183,000

※新技術・新製品開発促進事業（複数年）確定額は、前年度以前分

(4) 新事業支援事業

中小企業が抱える経営全般、労務管理、マーケティングなどの経営面、品質管理、生産管理、加工技術、新製品開発などの技術面の課題を解決するため、エキスパートを派遣し支援するとともに、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、経営課題に直面する中小企業に対して、1回無料でエキスパートを派遣する事業で支援した。

さらに、経営革新計画の承認を受けた中小企業に対して専門家によるフォローアップを実施するとともに、県内経済の活性化に資するため、地域の抱える社会的課題に対して効果的な起業をする者に対して、起業支援金の補助及び伴走支援を行った。

① 中小企業エキスパート派遣事業 【県補助事業（技術革新課）・企業負担金】

中小企業が抱える経営面や技術面の課題を解決するため、エキスパート（中小企業診断士、大手企業の元技術者等）を派遣して支援した。

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、経営課題に直面する中小企業を支援すべく、茨城県よろず支援拠点と連携し、1回無料でエキスパートを派遣する事業（新型コロナウイルス関連支援枠）で支援した。

ア 総括テクノエキスパートの配置

職名	人数	専門分野等
総括テクノエキスパート	4	企業等の研究者・技術者等

イ エキスパート派遣

区分	派遣件数	派遣日数
通常枠	101件	736.5日
新型コロナウイルス関連支援枠	23件	23日
合計	124件	759.5日

ウ 主な支援内容

販路開拓、生産工程改善、加工技術向上、技能資格取得、商品開発等

※新型コロナウイルス関連支援枠利用の内、約7割は販路開拓支援

② 経営革新フォローアップ専門家派遣事業 【県受託事業（中小企業課）】

経営革新計画の承認を受けた中小企業が抱える計画遂行上の課題解決を支援するため、中小企業診断士やコンサルタント等の専門家を派遣した。

ア 専門家派遣

派遣企業：12社

派遣日数：37日

※登録専門家数 501人（上記②、③に係る専門家派遣事業の登録者）

登録専門家の保有資格等内訳（重複あり）

資格等	人数	資格等	人数	資格等	人数
中小企業診断士	91	弁理士	4	品質システム審査員	28
公認会計士	7	社会保険労務士	33	環境マネジメント審査員	25
税理士	21	経営コンサルタント	4	ITコーディネータ	25
情報処理技術者	29	技術士、技術士補	53	プライバシーマーク審査員	1
弁護士	4	エネルギー管理士	5	エコアクション21審査員	2
経営士	19	一級建築士	12		

③ 地域課題解決型起業支援事業 【県補助事業・受託事業（技術革新課）】

県内経済の活性化に資するため、社会的課題に対して効果的な起業をする者に対して、起業支援金を補助するとともに伴走支援を行った。

ア 起業支援金の交付

【申込・交付件数等一覧】

（単位：円）

申込		決定		確定	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
21	38,281,000	6	9,850,000	5	8,339,000

※決定6件のうち1件は事業中止

イ 伴走支援

(ア) コーディネーターの配置

3人（中小企業診断士等）

(イ) 伴走支援内容

㊦ 申請事業計画作成の相談対応

㊧ 採択者への各種相談対応、進捗状況確認、経理処理状況の管理及び指導等

(5) よろず支援拠点事業

【国受託事業（関東経済産業局）】

経済のグローバル化やコロナ禍において、事業を継続的に実施していくためには、様々な経営課題に柔軟に対応していくことが必要となっている。

このため、機構内に「茨城県よろず支援拠点」を設置し、中小企業・小規模事業者の経営

支援体制をさらに強化するため、コーディネーター等を配置して既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に対して総合的に支援した。

また、新たな取組みとして経営改善・廃業等に関する相談対応特別チームを編成し、廃業に関する支援を実施するとともに、関係機関との連携によるパートナー制度研修会や各種セミナー等を開催した。

ア コーディネーター等の配置

(ア) 相談体制

職名	人数	専門資格等
チーフコーディネーター	1人	経営全般（中小企業診断士）
サブチーフコーディネーター	1人	経営全般（中小企業診断士）
コーディネーター	28人	経営全般（中小企業診断士、社会保険労務士、行政書士、経営士、ITコーディネーター等） 技術全般（大手企業の技術者等）

(イ) 活動実績

相談対応件数：18,103件 ※全国第3位

イ ミニセミナー・相談会等の開催

(ア) ミニセミナー＜外部講師とよらず支援拠点コーディネーターによるセミナー＞

- ㊦ ネットショップ開設のイロハ
(参加者：11人)
- ㊧ SNS宣伝に便利なアプリ活用講座
(参加者：30人)
- ㊨ オンラインマーケティング/集客・営業方法
(参加者：20人)
- ㊩ オンラインマーケティング/ライブ配信・セミナーの開催
(参加者：23人)
- ㊪ ニューノーマル時代の観光産業における事業アイデアのを見つけ方
(参加者：18人)
- ㊫ 次世代に繋ぐ「AI技術」と共に歩む技能継承の第一歩
(参加者：12人)
- ㊬ 日本の伝統文化とデザインでアイデアを創出・着物でデザインシンキング
(参加者：4人)
- ㊭ 店舗や事業所における新型コロナウイルス感染症対策
(参加者：7人)
- ㊮ 利益が跳ねる・映像メディアを活用した情報発信速習
(参加者：18人)
- ㊯ 生産性向上・現場改善とリードタイムの短縮/流れ図からの課題抽出・解決策
(参加者：40人)
- ㊰ 生産性向上・現場改善とリードタイムの短縮/改善活動・生産リードタイムの短縮
(参加者：33人)
- ㊱ 多様な人材活用による成長を目指し外国人材を「人財」とし活かす

- (参加者：11人)
- ㉔ TikTokマーケティング急拡大するTikTokを知ってビジネスに活用
(参加者：12人)
 - ㉕ メディアに届ける予定自社の魅力オンラインでの発信をランクUP
(参加者：8人)
 - ㉖ 自分で考え取り組めるリーダーの育成・自社の会社のリーダーを育てる
(参加者：6人)
 - ㉗ 誰でも分かるHACCP講座/基礎知識・ITで生産性向上を考える
(参加者：15人)
 - ㉘ 誰でも分かるHACCP講座/衛生管理の具体的実践方法
(参加者：13人)
 - ㉙ クラウドで快適な業務管理自社オーダーメイドのシステム構築による業務生産性の向上 (参加者：7人)
 - ㉚ ものづくり企業（金属加工業）の利益を生み出す経営手法
(参加者：15人)
 - ㉛ 茨城県が取り組む重点4ヶ国の特徴から考える外国人労働者の各国動向
(参加者：12人)
 - ㉜ 簡単で分かりやすい事業承継セミナー
(参加者：8人)
 - ㉝ コロナを生き抜くマーケティング&マスメディア活用セミナー
(参加者：5人)
 - ㉞ 外国人材とのコミュニケーションで重要なこと
(参加者：8人)
 - ㉟ 炭素繊維樹脂（CFRP）の進化・マーケット状況
(参加者：17人)
- (イ) よろずC a f e<よろず支援拠点コーディネーター講師による勉強会>
- ㊲ 顧客満足を上げるための顧客管理の基本を学ぶ
(参加者：14人)
 - ㊳ グラフィックデザイン・レイアウトの基礎
(参加者：18人)
 - ㊴ 効果的な宣伝用チラシ作成ポイント/チラシ作成の基礎知識
(参加者：16人)
 - ㊵ 効果的な宣伝用チラシ作成のポイント/効果的な活用方法
(参加者：7人)
 - ㊶ クラウドファンディング/プロジェクトストーリーの作成
(参加者：15人)
 - ㊷ クラウドファンディング/手順・申込手続き
(参加者：14人)
 - ㊸ 原価管理と原価分析で生産性向上/原価管理
(参加者：30人)
 - ㊹ 原価管理と原価分析で生産性向上/原価分析

- (参加者：25人)
- ㊦ 原価管理と原価分析で生産性向上/原単位・コストテーブル
(参加者：22人)
- ㊧ 渋沢栄一「論語と算盤」から識る 生き方・働き方・あり方
(参加者：12人)
- ㊨ 顧客から見たサプライヤーへの要求
(参加者：2人)
- ㊩ HACCP入門・HACCPが全く分からない方のための基礎講座
(参加者：23人)
- ㊪ 「ものづくり補助金」応募申請書の作成ポイント
(参加者：9人)
- ㊫ 初歩から学ぶビジネスコーチング
(参加者：5人)
- ㊬ ITを活用した業務の効率化/便利な関数
(参加者：11人)
- ㊭ ITを活用した業務の効率化/データベース機能
(参加者：8人)
- ㊮ ITを活用した業務の効率化/入力ミス軽減・各種機能
(参加者：9人)
- ㊯ 利益を生み出す管理会計の基礎
(参加者：6人)
- ㊰ DXが分からない人のための中小企業向けDX講座
(参加者：8人)
- ㊱ 会計にとって重要な「リスク管理」や「事業承継計画（BCP）」
(参加者：9人)
- ㊲ 現場での原価意識を持った収益管理策
(参加者：3人)
- ㊳ 初歩から学ぶスモールM&A入門小規模事業者も今や必須の経営手法
(参加者：6人)
- ㊴ ビックデータを経営に活かすRESAS・V-RESASで一步先に
(参加者：4人)
- ㊵ 事例から学ぶ！テレワーク導入・活用方法のポイント
(参加者：4人)
- ㊶ 困った時に役立つ、誰も教えてくれない経理・財務の話
(参加者：10人)
- ㊷ 高齢者施設・障害者施設における人材確保
(参加者：5人)
- ㊸ 商品パッケージデザインで商品力をアップ
(参加者：5人)
- ㊹ 顧客獲得につながる「ダイレクトマーケティング」
(参加者：5人)

- ㉔ 自社の経営を見直す「経営改善手法（基礎編）」
（参加者：7人）
- ㉕ 生産管理システムソフトの効果的な活用
（参加者：12人）
- ㉖ 初歩から学ぶスモールM&A入門
（参加者：3人）
- ㉗ 個人事業主の親族内事業承継のポイント
（参加者：2人）
- ㉘ コストをかけずに今すぐ出来る業務改善の発想法
（参加者：7人）
- ㉙ まだまだ使える自社業務システムの有効活用
（参加者：2人）
- ㉚ 今から取り組むハイブリッド店舗経営
（参加者：1人）
- ㉛ どんぶり勘定からの脱却/簡単に出来る「売上・利益」&「資金繰り」の管理
（参加者：16人）
- ㉜ 健康経営
（参加者：5人）
- ㉝ 早めの準備「事業継承」
（参加者：6人）
- (ウ) 関係機関と連携したセミナー・研修会<よろず支援拠点コーディネーター講師>
 - ㉞ 小規模事業者持続化補助金研修会（清瀬SCC0）
（かすみがうら市商工会）
 - ㉟ 事業再構築補助金活用セミナー（佐藤C0）
（茨城県中古自動車販売商工組合）
 - ㊱ 事業再構築補助金活用セミナー（桑原C0）
（しもだて紫水ロータリークラブ）
 - ㊲ 経営革新計画研修会（宮田CC0）
（茨城県中小企業団体中央会）
 - ㊳ 事業再構築補助金入門セミナー（桑原C0）
（石岡商工会議所）
 - ㊴ 補助金申請セミナー事業再構築補助金（山内C0）
（つくば市産業振興センター）
 - ㊵ プロから学べる補助金セミナー（桑原C0）
（一般社団法人下妻青年会議所）
 - ㊶ ZOOMを用いたWEB会議の開催方法（東ヶ崎C0）
（つくば地域農業改良普及センター）
 - ㊷ 茨城県よろず支援拠点の活用方法（清瀬SCC0、桑原C0）
（県内商工会議所）
 - ㊸ 収益力向上セミナー（宮田CC0）
（茨城県生活衛生営業指導センター）

- ㊴ 経営目標や計画の重要性（松本CO）
（茨城県南農林事務所）
 - ㊵ 働き方改革・人事労務管理研修会（中村CO）
（茨城中金ユース会）
 - ㊶ 想いの確認とビジネスプランの描き方（宮田CCO）
（つくば研究支援センター）
 - ㊷ 商品力のつけ方・マーケティングリサーチ・販路開拓のノウハウ・効果的なプロモーション（山内CO）（つくば研究支援センター）
 - ㊸ 農作物PR手法（堀田CO）
（茨城県中央農林事務所）
 - ㊹ 中小企業向けDXの推進について（堀田CO）
（筑波銀行）
 - ㊺ 女性向けプチ創業セミナー（吉村CO）
（つくばみらい市）
 - ㊻ 夢をかなえる！起業・スタートアップセミナー（林CO、山内CO、桑原CO）
（水戸商工会議所）
 - ㊼ 食品企業向けの海外販路と賞味期限（今久保CO）
（いばらき中小企業グローバル推進機構グローバル渉外課）
 - ㊽ 地域活性化によるコロナ禍の販売促進（佐藤CO）
（ひたちなか商工会議所）
 - ㊾ 女性のための「私にもできる！起業」（林CO）
（水戸市役所）
 - ㊿ 伸びる会社の労務管理セミナー「従業員満足度を高める労務管理の秘訣」
（桑原CO、中村CO）（下館商工会議所）
- ウ 支援機関との連携会議・連携研修会の開催
- (ア) 連携会議（支援機関連携フォーラム）
- 開催日：令和3年7月28日（水）
- 開催方法：オンライン開催（Zoom）
- 開催内容：第1部「特別講演」
- 演題：EC売上アップアドバイス「5つの視点」
- 講師：クリックコンサルティング株式会社 代表取締役 高瀬圭代
- 第2部「事業紹介」
- ㊶ 茨城県よろず支援拠点事業
 - ㊷ 茨城県知財総合支援窓口事業
 - ㊸ 関係機関からの情報提供
- 参加者：54機関・97人
- (イ) 連携研修会（連携パートナー研修会）
- 開催日：令和3年11月26日（金）
- 開催方法：オンライン開催（Zoom）
- 開催内容：㊶ 連携パートナー制度の概要
- ㊷ 連携パートナー制度・連携コミュニティの創設

- ㊦ よろず支援拠点の活用ポイント及びコーディネーターの紹介
- ㊧ 中小企業支援施策ガイドブック（国・県）の活用
- ㊨ パートナー連携ガイドブックを活用した連携機関の紹介・連携方法
- ㊩ 中小企業支援の豆知識
- ㊪ コロナ禍における事業再構築・新分野進出・経営革新の事例紹介
- ㊫ 関係機関同士の連携した事例紹介
- ㊬ 連携をテーマにしたグループディスカッション
- ㊭ 連携パートナー登録書授与

参加者：30機関・72人

エ テストマーケティング会の開催

開催日：令和3年7月10日（土）・11日（日）の2日間

開催場所：イオンモール水戸内原（水戸市）

出展者数：27社（10日・13社／11日・14社）

開催内容：出展者ブースによる来場者への紹介 ※YouTube動画配信も実施
茨城県よろず支援拠点の相談窓口の設置

オ サテライト拠点の開設

- (ア) つくば研究支援センター／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- (イ) ひたちなかテクノセンター／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- (ウ) 日立地区産業支援センター／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- (エ) 常陽銀行／4回開催（随時／7月～8月）
- (オ) 筑波銀行／12回開催（毎月1回／4月～3月）
- (カ) 水戸信用金庫／9回開催（毎月1回／5月～1月）
- (キ) 結城信用金庫／5回開催（隔月1回／5月・7月・9月・11月・2月）
- (ク) 茨城県信用組合／11回開催（毎月1回／5月～3月）
- (ケ) 商工組合中央金庫／12回開催（毎月1回／4月～3月）
- (コ) 日本政策金融公庫／24回開催（毎月2回※水戸・土浦／4月～3月）

カ プロジェクトチーム及び相談対応特別チームの編成

- (ア) プロジェクトチーム＜支援体制の強化＞
 - ㊦ 相談者満足力向上チーム
 - ㊧ 重点分野支援力向上チーム
 - ㊨ 連携力向上チーム
 - ㊩ 広報力向上チーム
- (イ) 相談対応特別チーム（フレームワーク）＜相談体制の強化＞
 - ㊦ 経営改善・廃業支援チーム
 - ㊧ 事業承継支援チーム
 - ㊨ 人手不足対応支援チーム
 - ㊩ IT力向上支援チーム（ITお助け隊を含む。）
 - ㊪ 生産性向上支援チーム
 - ㊫ M&A支援チーム
 - ㊬ メディア活用支援チーム
 - ㊭ 経営法務支援チーム

- ㊦ 女性の創業支援チーム（女性のプチ創業を含む。）
- ㊧ 農業・農商工連携・6次産業化支援チーム
- ㊨ 医療・福祉支援チーム
- ㊩ 新商品開発支援チーム

(6) 知財総合支援事業

知財支援専門員常駐の「知財総合支援窓口」を設置し、県内企業が抱える知的財産に関する悩みや課題に対して知財支援専門員が知財専門家（弁理士・弁護士）や支援機関と連携しながらワンストップサービスで解決を図ったほか、特許情報等の検索等のサポートや、知財戦略の計画策定段階から権利の取得等に至るまで幅広い相談に応じるなど、知財に関して総合的な支援を実施した。

また、大企業や大学・研究機関等が保有する開放特許について中小企業等へ情報を提供したほか、開放特許に関するデータベースを作成し、機構ホームページで情報提供を行った。

さらに、大学、研究機関等が保有する特許や研究成果等の最新技術の活用を支援するため、技術シーズ（アイデア、技術等の種）の発表会及び実用化検討会を開催し、県内企業の新技術の導入や新製品の開発等を支援した。

① 知財総合支援窓口事業 【国委託事業（（独）工業所有権情報・研修館）】

「知財総合支援窓口」を設置し、7人の知財支援専門員が中小企業等からの知的財産に関する相談に対応したほか、課題内容に応じて知財専門家（弁理士・弁護士）を派遣し、総合的に支援した。

ア 相談等件数

知財支援専門員7人が知財に関する相談をワンストップで受け付け対応した。また、インターネットを利用し、産業財産権情報（特許・実用新案・意匠・商標の公報類等）を無料で閲覧できる特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）を活用して既に出願されている内容等の検索・操作方法を支援した。

KPIに係る実績（（ ）内は年間KPI値）

区分			
	相談支援件数	支援機関連携件数	周知件数
件数	3,534件 (2,800件)	277件 (280件)	599件 (320件)

区分	新規件数	よろず拠点連携件数
件数	271件 (230件)	137件 (140件)

イ 臨時窓口の開設

日立市、ひたちなか市、つくば市、筑西市に臨時窓口（月1回）を開設し、中小企業等からの相談に対応した。

会場	会場名	開催回数
日立	日立地区産業支援センター	10回
ひたちなか	ひたちなかテクノセンター	10回
つくば	つくば研究支援センター	10回
筑西	下館商工会議所	9回

ウ 知財専門家（弁理士・弁護士等）による相談会の実施

弁理士・弁護士等を相談窓口（弁理士：週1回、弁護士：月1回）に配置し、中小企業等からの相談に対応した。

弁理士による相談開催回数：50回

弁護士による相談開催回数：12回

エ 関係機関等と連携したセミナー・周知活動

	会議名	内容
6月16日(水)	STAPA Knowledge Day1～商標とブランド戦略～ 会場：つくばスタートアップパーク 対象：中小企業経営者等	【商標とブランド戦略について】 ・特許・実用新案・意匠・商標・不正競争防止法の概要、商標出願の方法等
6月23日(水)	令和3年度次世代技術活用人材育成事業(基礎コース) 会場：茨城県産業技術イノベーションセンター 対象：中小企業経営者等	【知的財産について】 ・知財窓口の紹介、トラブル事例等、特許・実用新案・意匠・商標の概要等
10月16日(土)	TCI創業スクール 会場：つくば研究支援センター 対象：中小企業経営者等	【知的財産について】 ・知財の紹介、トラブル事例等、特許・実用新案・意匠・商標の概要等
11月12日(金)	茨城貿易情報センター（ジェトロ茨城） Tsukuba Global Nextアクセラレーションプログラム 会場：つくば市役所 対象：つくば市内中小企業経営者	【海外展開に向けた知財保護と技術流出防止管理について】 ・特許・実用新案・意匠・商標の概要、技術流出防止管理(不正防止競争)、海外展開に向けた事業戦略と知財戦略等
12月9日(木)	いばらき農業アカデミー商談スキル向上講座 会場：茨城県農業総合センター 対象：農業者、農作物加工業者等	【農業加工品の知財管理について】 ・知財で保護された商品の紹介、知的財産権の種類と活用、食品に関する特許の取得例等

2月18日(金)	令和3年度 東海村新産業創出セミナー 会場：いばらき量子ビーム研究センター 対象：東海村及び周辺自治体立地企業、関係機関	【事業活動に伴う営業秘密・ブランド戦略について】 ・知財窓口の紹介、知的財産制度の概要、営業秘密に関するトラブルについて等
2月28日(月)	海外展開+知的財産セミナー (Zoomライブ配信、オンデマンド配信) 会場：いばらき中小企業グローバル推進機構会議室 対象：県内中小企業等	【海外展開に係る知的財産の基礎知識や注意点等について】 ・海外知的財産の活用方法 ・海外知的財産活用中小企業からの経験談等
3月25日(金)	茨城よろずチャンネル (YouTubeライブ配信) 会場：茨城県よろず支援拠点会議室 対象：県内中小企業等	【中小企業のブランド力を高める！ 実は身近な知的財産の活かし方】 ・会社の知的財産、よろず・知財相談窓口の活用について

② いばらき知財戦略推進事業 【県補助事業（技術革新課）】

特許流通コーディネーター1人が、大学や研究機関等が保有する開放意志のある特許等について発掘を行うとともに、新技術の導入や新製品の開発等を行おうとする県内中小企業等に対し、技術移転の仲介支援等を行った。

ア 開放特許の発掘・登録促進・データベース化
公開数：大企業・大学・研究機関等 1,230件

イ 特許技術の紹介・仲介
技術提供側の保有する提供可能な特許等の発掘を行うとともに、技術導入側の特許等に関する導入ニーズを把握し、技術移転の仲介支援（企業マッチング）を行った。
技術紹介：18件

ウ シーズ発表会
大学や研究機関と県内中小企業等との技術交流会として技術シーズ発表会を開催し、中小企業等が求める新技術や最新情報の収集及び発表者と意見交換できる場を提供することで、知的財産の活用や特許等の技術移転の促進を支援した。

(ア) 筑波大学・茨城大学との技術交流会
開催日：令和4年3月2日
開催場所：Zoom ビデオウェビナーによるオンライン開催
開催内容：「SDGs、イノベーションと中小企業」と題して研究者と中小企業等との技術交流会を開催した。

参加者：15社39人

エ シーズ実用化検討会

シーズ発表会等で発表された技術シーズや大学・研究機関等で保有する特許・技術シーズ等について、中小企業者等が技術移転による新製品や新技術開発及び新分野進出のための検討材料として発明者や研究者等とより詳細な技術情報の収集と意見交換を行う機会を設けた。

(ア) 国立大学法人筑波大学

開催日：令和3年4月19日

開催場所：Zoomによるオンライン開催

紹介企業：1社（ひたちなか市）

開催内容：当該大学の研究（健康寿命の延伸に関わる素材や感覚刺激環境の研究開発）について県内中小企業への技術移転を仲介・支援し共同研究の可能性を検討した。

(7) 中小企業情報発信事業

機構ホームページ及びメールマガジンを通じて国、県等の中小企業支援施策及び国際ビジネス情報を提供し、中小企業の経営力強化を支援するとともに、中小企業における受発注や販路の拡大、自社のPR等を支援するオンライン上の「茨城県企業データベース」の活用促進を図った。

① 中小企業情報発信事業 【県補助事業（技術革新課）】

機構ホームページ及びメールマガジンを通して国、県等の中小企業支援施策等の情報を提供するとともに、「茨城県企業データベース」を運営し、中小企業における受発注や販路の拡大、自社のPR等を支援した。

ア 「茨城県企業データベース」による情報化支援

茨城県企業データベースの登録件数：2,004件

イ ホームページ等による情報提供

(ア) 機構ホームページのアクセス件数：45,069件

サイト内の各コンテンツ等の総アクセス件数：475,010件

(イ) メールマガジンの配信

配信先：5,196件

配信回数：54回

ウ 相談窓口業務による情報提供

企業・支援機関、支援施策等に関する情報提供：455件

エ 各種情報媒体による情報提供

(ア) 経済、経営、産業関係図書 5種

(イ) 月刊・機関誌、新聞、ビデオ、CD 9種

(8) 設備資金貸付事業

貸付後の経営状況や貸付対象設備の稼働状況により、貸付効果の把握に努めた。

また、債権管理については、新たな未収債権の発生の未然防止に努めるとともに、未収債権の回収を図った。

① 設備資金貸付事業 【県補助事業（産業政策課）】

新たな未収債権発生の未然防止に努めるとともに、未収債権については訪問等を行うことで回収に努めた。

ア 貸付残高

令和3年度末の貸付残高は、8件、14,559千円となった。

(単位：円)

区分	2年度 末残高	増加	減少		3年度末 償却前 残高	償却	3年度末 償却後 残高		
		発生	回収	延納分					
正常債権	件数	46	0	46	2	8	0	8	
	金額	81,185,000	0	66,626,000	854,000	13,705,000	0	13,705,000	
未収債権	件数	0	2	0	0	2	0	2	
	金額	0	854,000	0	0	854,000	0	854,000	
	延納分	件数	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)
		金額	(0)	(854,000)	(0)	(0)	(854,000)	(0)	(854,000)
	繰上償還分	件数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		金額	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
合計	件数	46	2	46	2	8	0	8	
	金額	81,185,000	854,000	66,626,000	854,000	14,559,000	0	14,559,000	

(9) 設備貸与事業・県単独機械類貸与事業

全未収債権が償却済みであるため、不良債権回収等の債権管理に努めた。

(10) 新事業創出拠点設置運営事業 【県補助事業（産業政策課）】

中核的な産業支援機関として県内中小企業等の経営資源の確保及び新事業創出を目的に行う事業を推進するため、役職員の設置、事務所等の整備を行った。

(11) 業務日誌（監事監査・理事会・評議員会等）

年 月 日	内 容
令和3年 4月 1日	第1回理事会（書面） 第1号議案 専務理事の選定について ※松浦専務理事就任
6月 4日	会計監査人の監事に対する報告（茨城県産業会館） 会計監査報告について
6月 4日	第1回監事監査（茨城県産業会館） 令和2年度事業報告について 令和2年度決算報告について
6月 9日	第2回理事会（ホテルレイクビュー水戸） 第1号議案 令和2年度事業報告について 第2号議案 令和2年度決算報告について 第3号議案 理事長の専決事項に関する規程の制定について 第4号議案 評議員会の開催について
6月28日	第1回評議員会（茨城県産業会館） 報告事項(1) 令和2年度事業報告について 報告事項(2) 令和2年度決算報告について 報告事項(3) 理事長の専決事項に関する規程の制定について
10月26日	第2回監事監査（茨城県産業会館） 令和3年度上半期事業報告について
10月27日	第3回理事会（書面） 報告事項(1) 職務執行状況について
令和4年 1月31日	第4回理事会（書面） 第1号議案 専務理事の解職について 第2号議案 評議員会の開催について
2月 7日	第2回評議員会（書面） 報告事項(1) 理事の退任について
3月10日	第5回理事会（茨城県産業会館） 第1号議案 令和3年度収支補正予算について 第2号議案 令和4年度事業計画について 第3号議案 令和4年度収支予算について 第4号議案 評議員会の開催について 報告事項(1) 職務執行状況について
3月28日	第3回評議員会（茨城県産業会館） 第1号議案 評議員の選任について 報告事項(1) 令和3年度収支補正予算について 報告事項(2) 令和4年度事業計画について 報告事項(3) 令和4年度収支予算について